

ジュニア新演習  
国語 小2上

もくじ

第1回

つくし つっくん／音をあらわす言葉……………4

第2回

のらね(1)／様子をあらわす言葉……………10

第3回

のらね(2)／気持ちをあらわす言葉……………16

第4回

ふじさんと おひさま／表現のくふう……………22

第5回

もの見方と考え方／かたかな……………28

第6回

くらしをよさえる電気／かたかなで書く言葉……………34

第7回

仕事とくらし／かなづかい……………40

第8回

植物を育てる／ていねいな言葉(1)……………46

第9回

はじめてのテスト／ていねいな言葉(2)……………52

第10回

2年2組はいく先生 松井ばしよつくん(1)／  
名前言葉……………58

第11回

2年2組はいく先生 松井ばしよつくん(2)／  
つぎ言葉……………64

第12回

水はどこから／画数……………70

第13回

こん虫のすがた／おくりがな……………76

第14回

くまの子ウーフ／こそあど言葉(1)……………82

第15回

マユとまほつのがみ／こそあど言葉(2)……………88

第16回

言葉のきまり(1) 主語・述語……………94

第17回

かげのせいしつ／つなぎ言葉(1)……………100

第18回

道具を使う動物たち／つなぎ言葉(2)……………106

第19回

うしろのまきちゃん／くわしくする言葉……………112

第20回

まちがい探し(1) 論理……………118

# 本書の使い方

## れいだい

「読みほんで、物語や説明文を読むときに役立つ視点を、  
 継続して学習していくことで身につけていきます。」

例 登場人物は何人いるか。だれが言った言葉か。 など

## れんしゅうもんだい

文章中から答えを見つけられる『分析・評価問題』と、  
 文章中からは見つけられないが読んで考えるとわかる  
 『推論問題』とが、思考のプロセスに沿って出題されて  
 います。

「れんしゅうもんだい」でも「れいだい」に引き続き、『分析・評  
 価問題』と『推論問題』が思考のプロセスに沿って出題されています。  
 最後には「思考・表現チャレンジ」のコーナーを設けました。ここで  
 は、自分がどのように考えたかのプロセスを表現する練習をします。

2のらね(1)の様子をあらわす言葉

読者の反応

著者権者への配慮から、  
 掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されて  
 おりますのでご安心ください。

10

11

れんしゅうもんだい

読者の反応

著者権者への配慮から、  
 掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されて  
 おりますのでご安心ください。

13

12

様子をあらわす言葉

11 ① ①の「言葉」は、②の「言葉」を「て」でつなぐ。  
ア 光る  
イ わらう  
ウ さへか  
エ ねころがる  
オ ねじる

12 ①の「文」は「( )」に「合つ言葉」をえらんで、  
て「○」をひけまします。  
ア はって イ じつて  
ウ へびが ) (と 遊を はって いる。  
エ ふうふう  
オ によりによう

13 ①の「合つ言葉」を、あとの「か」  
らえらべて、書かまします。  
① マンゴが  
② 風車が  
③ ねって 卵が  
④ くらくら  
⑤ くらくる  
ア かんかん  
ウ かんかん

この学年で身につけておきたい  
さまざまな言葉を学習します。

その他の特長

説明文の文章について

説明文では、私たちの住む社会や、私たちの身の回りにある自然を題材とした文章を扱います。その内容は小学校で学習する理科や社会の知識と結びついています。国語の学習をしながら、理科や社会の見方・考え方が身につけられる構成になっています。

言葉の単元について

文章読解以外にも、言葉の力をつけるための特別な単元も盛り込みました。ここでは、主に主語・述語・修飾語など文のしくみを理解し、短文を書く練習や短い文章を使って文のしくみを正しく理解するトレーニングなどをします。

ホームワークのやりかた

問題 ①の「場面」を、あとの「場面」からえらび、  
物語を「読んで、あとの」といって「答えまします」。

著作権者への配慮から、  
掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されて  
おりますのでご安心ください。

① この場面の登場人物を、すべて答えま  
しょう。  
② 線①「それ」とは、何ですか。書きま  
しょう。  
③ 線②「あ」とありますが、このとき  
ヨウは、どのように「思いましたか」。  
ア かんづめを あげよう。  
イ かんづめを あげるのは、やめよう。  
ウ かんづめを あげるか、どうか、まよっている。

「れいだい」「れんしゅうもんだい」で習得した  
読み方・考え方をを使って1人で解いていきます。

# 2 のらねこ(1) 様子をあらわす言葉

れいだい

物語を ものがたり 読んで、あとの よ といに こた 答えましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

15

10

5



読むきほん

- ① この ばめん 場面の とうじようじんぶつ 登場人物を すべて すべて 答え  
ましょう。

- ② ———線①「のらねこ」と あります ありますが、どのよ  
うな のらねこ のらねこですか。その ようす 様子を あらわす あらわす  
言葉を さがして さがして、線 ひ を ひ 引きましょう。

- ① ———線②「リヨウ」と あります ありますが、どのような  
登場人物ですか。

ア ねこ ねこを こわがって こわがっている にんげん 人間。

イ ねこ ねこが すきな すきな にんげん 人間。

ウ にんげん 人間が きれいな きらいな のらねこ のらねこ。

- ② ———線③「わあ、とても 速い 速い。」と あります あります  
が、これは、だれが おも 思った こと ことですか。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(三木卓「のらねこ」より)

25

20

□ (3) ——— 線④ 「こら 待て……近よるな。」と あり

ますが、のらねこの どのような 気持ち<sup>きもち</sup>が あら  
 われて いますか。

ア リヨウを、けいかいして いる。

イ リヨウを、ばかに して いる。

ウ リヨウを、すきに なって いる。

□ (4) ——— 線⑤ 「ぼく、君を いじめたり しないよ。」

と ありますが、「ぼく」は 「君」を どのように  
 したいのですか。七字で 書きぬきましょう。

ぼくは 君を

□ (5) ——— 線⑥ 「少しは、信用しなさい。」と ありま

すが、このように 言われて のらねこは リヨウ  
 を 信用しましたか。

ア 信用した。

イ 少し 信用した。

ウ 信用して いない。



# れんしゅうもんだい



物語を ものがたり 読んで、あとの よ ところ とこ に こた 答えましょう。

□ (1) この ばめん 場面 ばめん に い 出て い くる とうじょうじんぶつ 登場人物 とうじょうじんぶつ として、

正しい ただしい もの もの は、どれ どれ ですか。

ア リヨウ・のらねこ

イ リヨウ・男の子・のらねこ

ウ リヨウ・男の子・のらねこ・うちの ねこ

□ (2) 前の まえ 場面 ばめん から、この ばめん 場面 ばめん に か かけて、のらね

こは、リヨウが、二つの もの 物 もの を も 持 も っ て いる の

では ない かと、うたが つ っ て い ます。二つの も

の とは、何 なに と 何 ですか。この ばめん 場面 ばめん の ぶんしやう 文章 ぶんしやう 中に

せん 線 せん を ひ 引 ひ き ま し し ょ う。

□ (3) ——— 線 ① 「まだ、うたが つ っ て い る。」と あ り

ますが、「のらねこ」は、どの よ う な ね こ ですか。

ア うたが わ れ や す い ね こ

イ うた ぐ り ぶ か い ね こ

ウ 人 を う た が わ な い ね こ

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

15

10

5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(三木卓「のらねこ」より)

35 30 25 20

□ (4) ———線②「のらねこは……言います。」と あり

ますが、このとき のらねこは、かんづめに ついで、どう 思おもって いますか。

ア 食たべたい イ 食たべたくない

ウ まよって いる



**思考・表現チャレンジ**

□ ① のらねこは、リヨウを 信しん用ようしましたか。あなた

の 考かえを 書かき、その 理り由ゆうも 書かきましよう。

□ ② この 物語は、本ほん当とうに ありうる 話はなしですか。そ

れとも、ありえない 話はなしですか。合あう ほうに ○  
 を つけ、理由も 書かきましよう。

ア ありうる 話 イ ありえない 話

(理由)



# 様子をあらわす言葉

1 つぎの言葉に つづく 言葉を、——で つなぎ ましよ。

- (1) つるつる ・ ・ ・ 光る
- (2) ごろりと ・ ・ ・ わらう
- (3) きらきら ・ ・ ・ すべる
- (4) すやすや ・ ・ ・ ねころがる
- (5) につこり ・ ・ ・ ねむる

2 つぎの文の「」に 合う 言葉を えらん で、○を つけましよう。

- (1) 自分の じゆん番を 「」 すわって まつ。
- ア はっと イ じっと
- (2) 何か 言ったそうに 「」 して いる。
- ア もじもじ イ おどおど
- (3) へびが 「」 と 道を はって いる。
- ア によるによる
- イ うろろうろ
- ウ ごつごつ

3 つぎの [ ] に 合う 言葉を あとの [ ] が ら えらんで 書きましよう。

- (1) ブランコが [ ] ゆれる。
- (2) 風車が [ ] 回る。
- (3) ねつで 頭が [ ] する。

くらくら      くるくる      ゆらゆら

4 つぎの 様子を あらわす 言葉を えらんで、○ を つけましよう。

- (1) あいてを するどく ならみつける。
- ア ちらり イ じろり ウ きよろり
- (2) 真夏の 太ようが たりつける。
- ア めらめら イ ぼうぼう ウ かんかん





# ホームワーク「のらねこ」①

物語を ものがたり 読んで、あとの よ とい ことに 答え こたましょう。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。  
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(三木卓「のらねこ」より)

10

5

□ (1) この ばめん 場面の とうじょうじんぶつ 登場人物を すべて こたえましよう。

□ (2) — せん線① 「それ」とは なん何ですか。 か書きぬきましよう。

□ (3) — せん線② 「あ。」と あありますが、このとき ヨウは、どのように おも思いましたか。

ア かんづめかんづめを あげよう。  
イ かんづめかんづめを あげるのは やめよう。  
ウ かんづめかんづめを あげるか どうか、まよって いる。